

18歳選挙権 秀峰で解説

県選管 76人に特別授業

県選挙管理委員会は24日、参院選に合わせ、中高一貫の松本秀峰中等教育学校（松本市埋橋2）で啓発授業をした。6年生（高校3年）76人が選挙権年齢が18歳以上へ引き下げ

られた背景や選挙制度、実際の投票の手順について学んだ。県選管の神林純也さんが講師を務めた。神林さんは、各種の選挙で投票率が低迷していることや若い有権者の政治参加が期待されていることを解説し「初めてで戸惑いも多いかもしれないけれど、一人一人の選



挙に間違いはない。自信を持って投票して」と呼び掛けた。生徒か

らは18歳からできる選挙運動などについて質問が出た。

澤柳佑希君（18）は「初めての選挙でとても関心を持っている。投票には必ず行きたい」と話していた。